

アイルトン・セナをF1初勝利に導き英雄にしたマシンがいま蘇る!

LOTUS RENAULT 97T

Pack
23

Ayrton Senna Model




DeAgostini
COLLECTIBLES

1/8 BIG
SCALE

LOTUS RENAULT 97T

Ayrton Senna Model

Contents

STAGE 106

ステアリングホイールの組み立てとディスプレイブラケット ... 422

STAGE 107

ノーズコーンの組み立て 426

STAGE 108

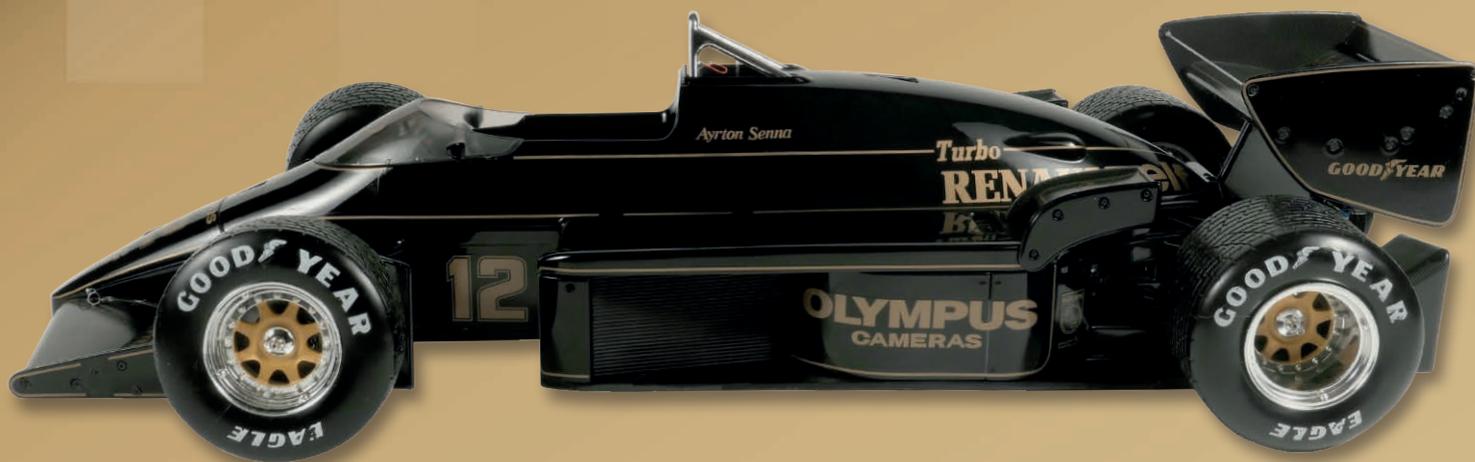
上部ボディの組み立て 429

STAGE 109

左リアウイングレットとサイドミラーの取り付け 433

STAGE 110

右リアウイングレットとウィンドシールドの取り付け 437





ステアリングホイールの組み立てと ディスプレイブラケット

組み立て用パーツ

106A



106B



106C



106D



106E



DM



IM



注：「組み立てガイド」に掲載されているパーツの外観は、本シリーズで実際に付属するパーツとは細部が異なる場合があります。
※写真のネジには、予備数は含まれておりません。

106A ステアリングホイール

106B フロントディスプレイブラケット

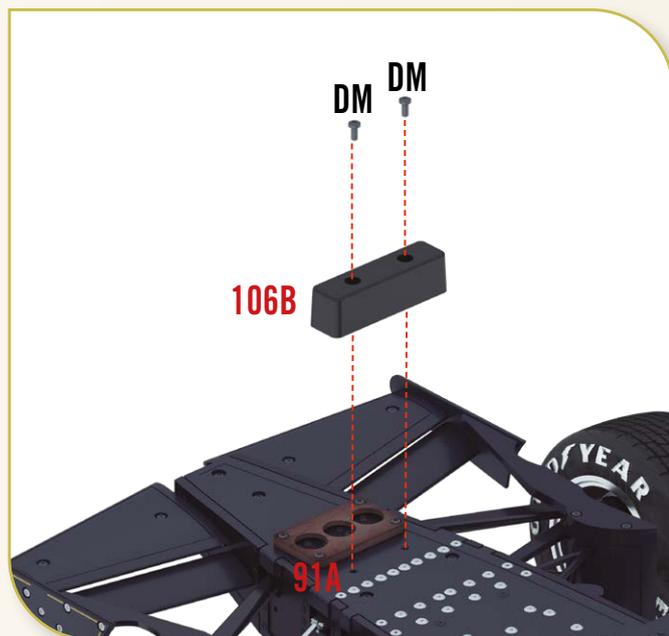
106C リアディスプレイブラケット

106D 左フロントウィングエンドプレートサポート

106E 右フロントウィングエンドプレートサポート

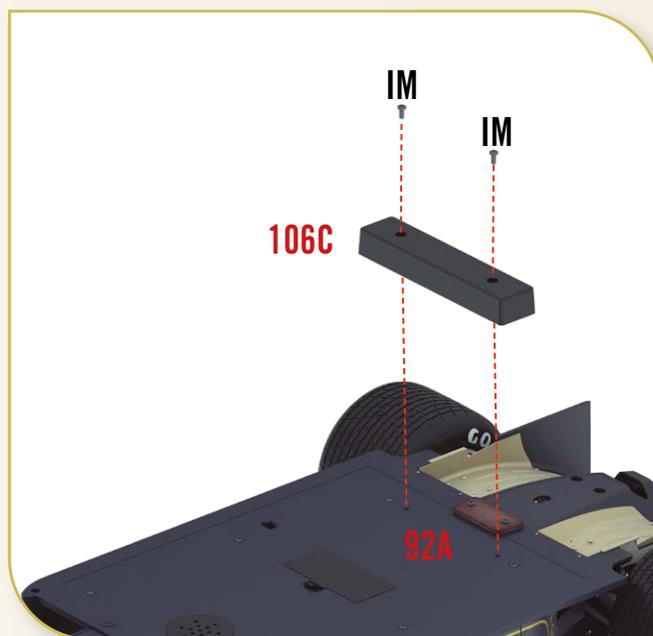
DM ネジ 2×4mm、2個(+予備)

IM ネジ 2.3×4mm、2個(+予備)



ステップ 106-1

ロータスパーツを慎重に裏返し、**106B**フロントディスプレイブラケットを**91A**下部ノーズパネルの中央の2本のピンに合わせ、**DM**ネジ2本で固定する。



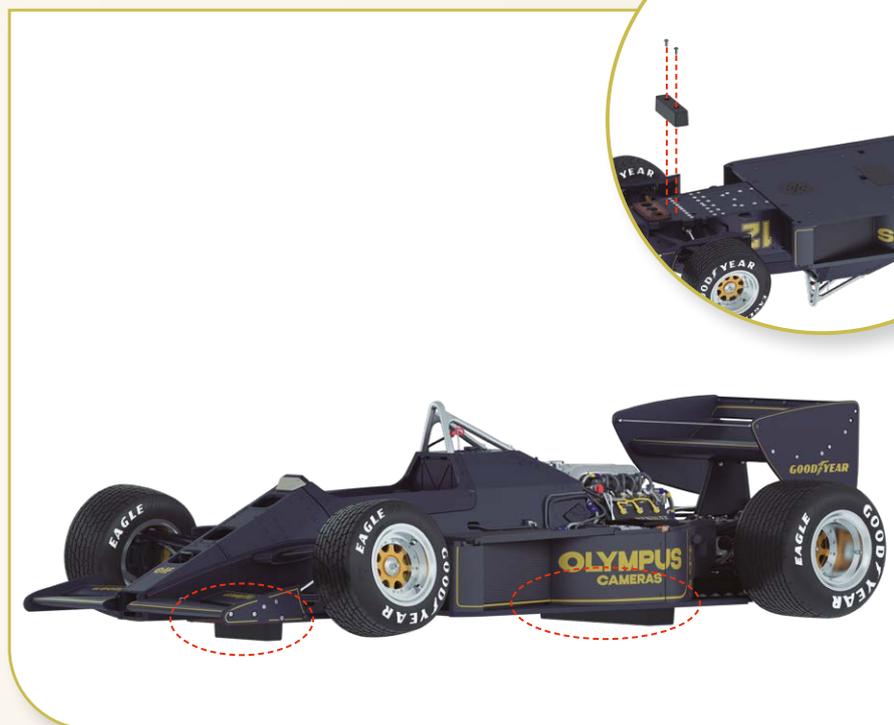
ステップ 106-2

106Cリアディスプレイブラケットを**92A**下部シャーシパネルの後方にある2本のピンに合わせ、**IM**ネジ2本で固定する。



ステップ 106-3

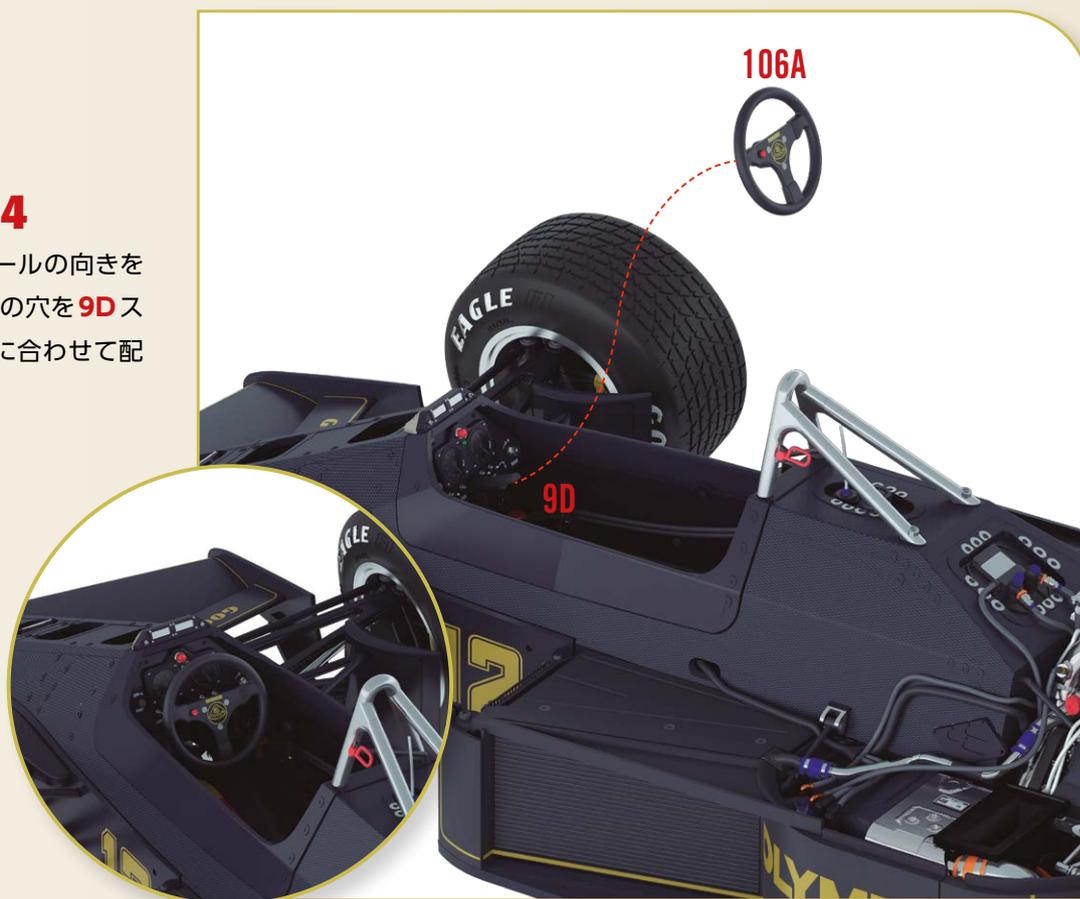
106Bフロントディスプレイブラケットと**106C**リアディスプレイブラケットは、ロータスの重量バランスをとるためのサポートだ。今後、必要に応じてこれらのパーツを取り外すことも可能だ(詳細画像参照)。





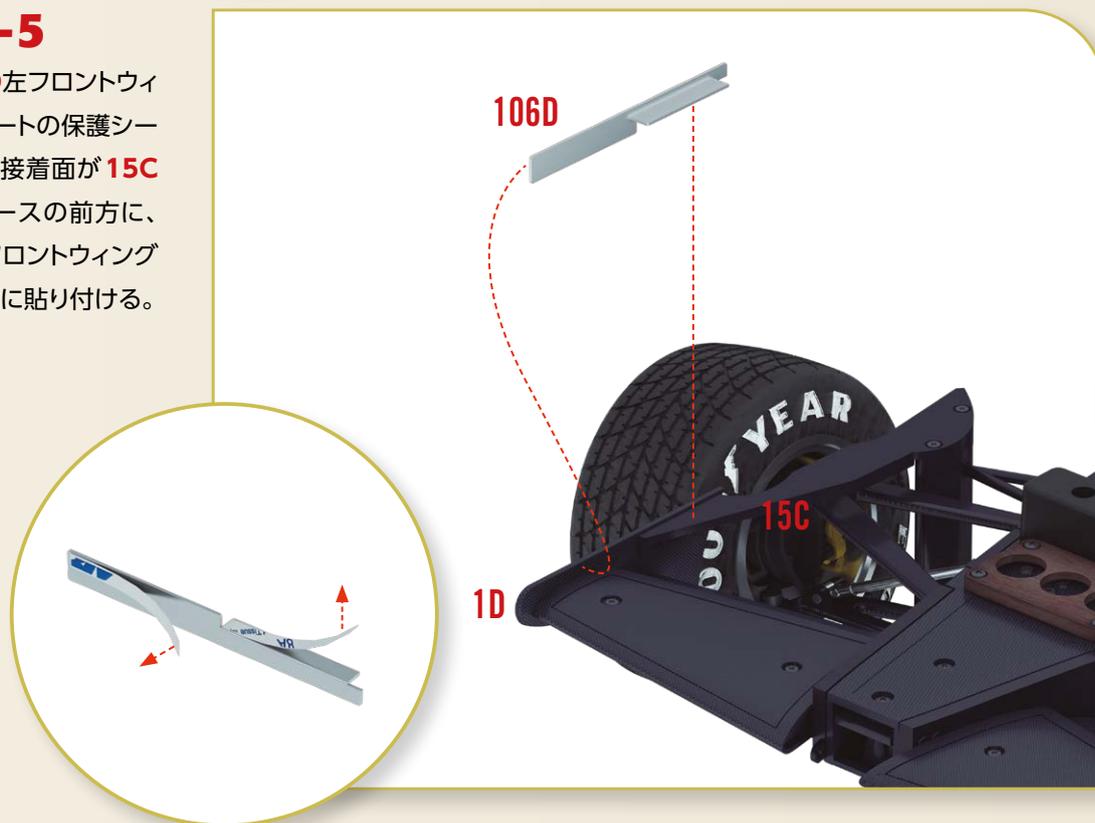
ステップ 106-4

106A ステアリングホイールの向きを詳細画像で確認し、背面の穴を**9D** ステアリングコラムの先端に合わせて配置する。



ステップ 106-5

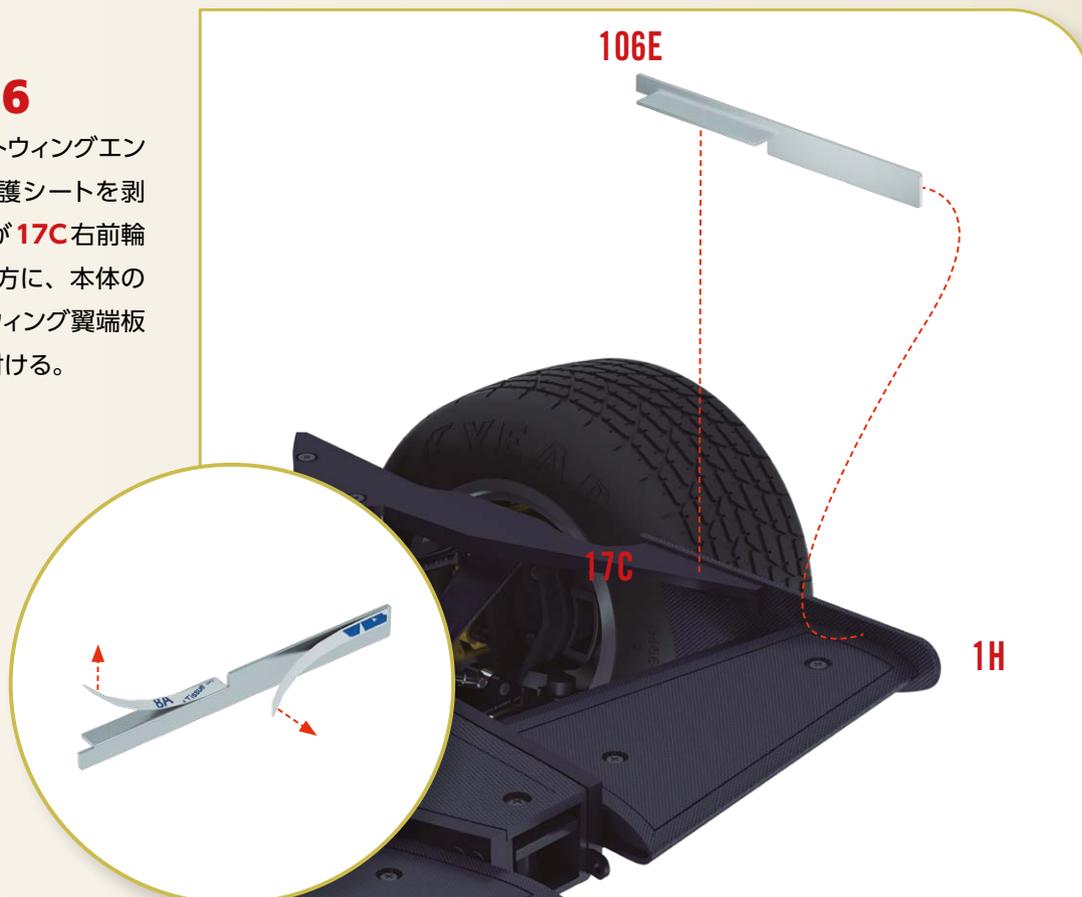
詳細画像のように**106D**左フロントウィングエンドプレートサポートの保護シートを剥がし、フラップの接着面が**15C**左前輪バースボードベースの前方に、本体の接着面が**1D**左フロントウィング翼端板の内側にくるように貼り付ける。





ステップ 106-6

同様に、**106E**右フロントウイングエンドプレートサポートの保護シートを剥がし、フラップの接着面が**17C**右前輪バージボードベースの前方に、本体の接着面が**1H**右フロントウイング翼端板の内側にくるように貼り付ける。



完成

本ステージの組み立てはここまで。





ノーズコーンの組み立て

組み立て用パーツ



注：「組み立てガイド」に掲載されているパーツの外観は、本シリーズで実際に付属するパーツとは細部が異なる場合があります。

- 107A ノーズコーン(1)
- 107B ノーズコーン(2)
- 107C ノーズコーンセーフティロックピン、2個
- 107D ノーズコーンセーフティロックピンリング、2個



ステップ 107-1

107Bノーズコーン(2)の2本のピンを、**107A**ノーズコーン(1)の前方下部にある2本の支柱に差し込む。



107D



107C

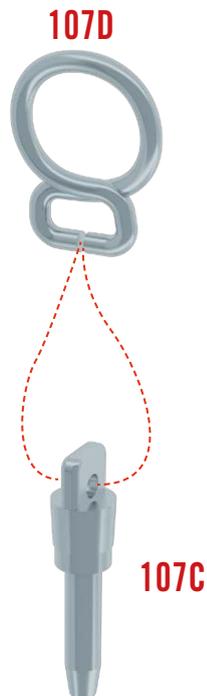
ステップ 107-2

107Cノーズコーンセーフティロックピンの平らな部分にある穴に、**107D**ノーズコーンセーフティロックピンリングの両端を取り付ける。107Dはリングが開いているので、ラジオペンチやニッパーを使ってリングの両端を閉じる。



ステップ 107-3

同様に、もう1つの**107C**ノーズコーンセーフティロックピンの平らな部分にある穴に、**107D**ノーズコーンセーフティロックピンリングの両端を取り付ける。107Dロックピンリングの提供パーツは、リングが開いている状態で、ラジオペンチやニッパーを使って、リングの両端を閉じる。



完成

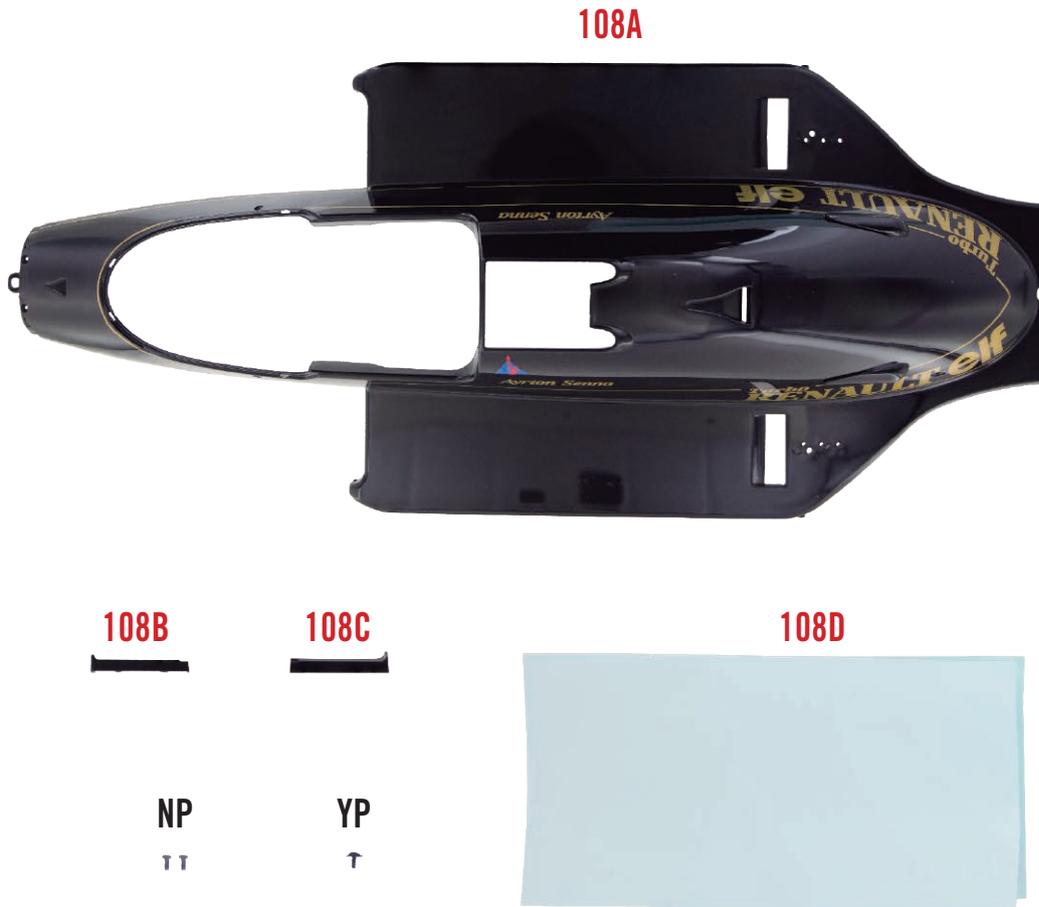
本ステージの組み立てはここまで。





上部ボディの組み立て

組み立て用パーツ



注：「組み立てガイド」に掲載されているパーツの外観は、本シリーズで実際に付属するパーツとは細部が異なる場合があります。

108A 上部ボディ

108B 左上部ボディサイドポッドブラケット

108C 右上部ボディサイドポッドブラケット

108D 上部ボディ用デカール、2枚

NP ネジ 1.5×3mm、2個 (+予備)

YP ネジ 1.5×3mm、1個 (+予備)



組み立てを始める前に
全てのパーツがそろっていますか？
組み立て手順にざっと
目を通し、どのような流れに
なるのか確認しておきましょう。

ステップ 108-1

108A 上部ボディを裏返し、**108C** 右
上部ボディサイドポッドブラケットの2
本のピンを、上部ボディの2本のピン
に取り付ける。



ステップ 108-2

108B 左上部ボディサイドポッドブラ
ケットの2本のピンを、上部ボディの2
本のピンに取り付ける。





デカール

法的な理由により、アイルトン・セナの車両に貼られていた歴史的スポンサーのブランド名を表示・言及することはできません。しかし、モデルにオリジナルのロゴを再現したい方のために、この有名スポンサーのロゴとサインのデカールを提供しています。貼り付けはとても簡単です。以下の手順に従ってください。:

- デカールを貼る部分が清潔で乾いていることを確認する
- 使用したいロゴを切り取る
- ロゴを約30秒間冷水に浸す
- ピンセットで保護フィルムを剥がし、ロゴを所定の位置に配置する



ステップ 108-3

ステージ107で組み立てたノーズパーツを用意し、**107A**ノーズコーン(1)のピンを**108A**上部ボディの前方の2つの穴に差し込み、**NP**ネジ2本で固定する。



ステップ 108-4

最後に、**108A** 上部ボディの中央の穴を**YP**ネジで固定する。



完成

本ステージの組み立ては
ここまで。





左リアウイングレットと サイドミラーの取り付け

組み立て用パーツ

109A



109B



109C



109D



109E



109F



109G



109H



AP



DP



注：「組み立てガイド」に掲載されているパーツの外観は、本シリーズで実際に付属するパーツとは細部が異なる場合があります。
※写真のネジには、予備数は含まれておりません。

109A 左リアウイングレット右マウント

109B リアウイングレットフラップ

109C 左リアウイングレット左マウント

109D 左サイドミラーフレーム

109E 左サイドミラー

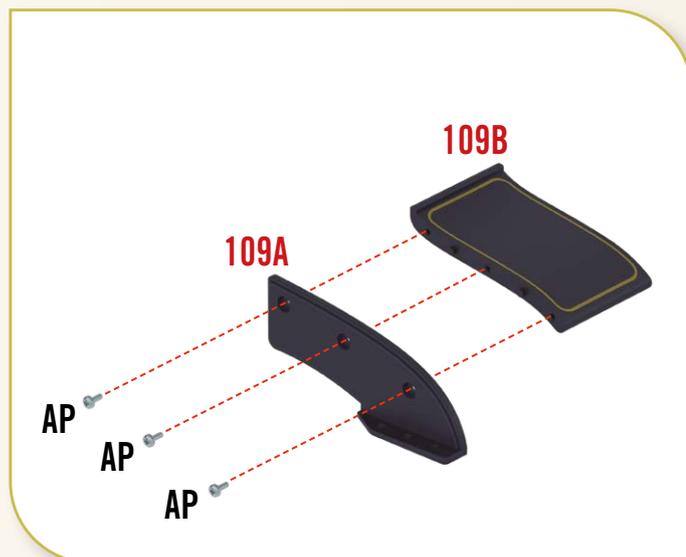
109F 右サイドミラーフレーム

109G 右サイドミラー

109H リアウイングレット用デカール、2枚

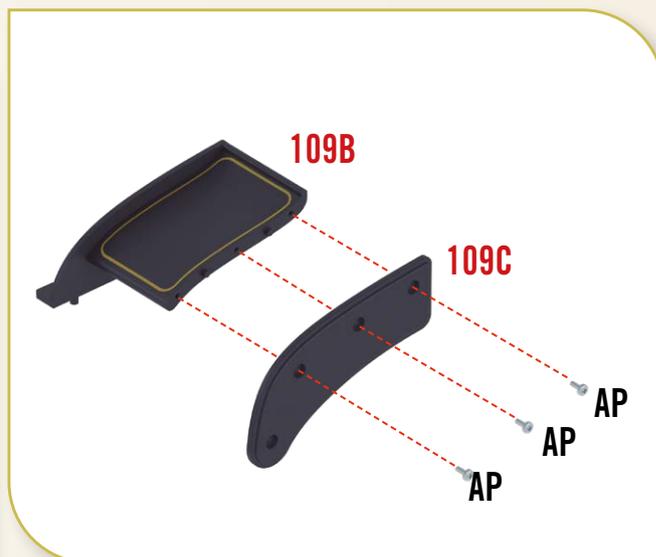
AP ネジ 1.7×4mm、7個(+予備)

DP ネジ 1.7×4mm、3個(+予備)



ステップ 109-1

109A左リアウイングレット右マウントをタブが外側を向くように
109Bリアウイングレットフラップの右側面に配置し、**AP**ネジ3
本で固定する。



ステップ 109-2

109C左リアウイングレット左マウントを**109B**リアウイングレ
ットフラップの左側面に配置し、**AP**ネジ3本で固定する。

ステップ 109-3

ステージ108で組み立てた上部ボディ
パーツを用意し、ステップ109-2で組
み立てたパーツを**108A**上部ボディの
左側の写真の位置に配置する。**109A**
左リアウイングレット右マウントのピン
は、上部ボディの上部の穴に差し込み、
109C左リアウイングレット左マウント
の側面の穴は、上部ボディの側面にあ
るピンに合わせ、**AP**ネジで固定する。





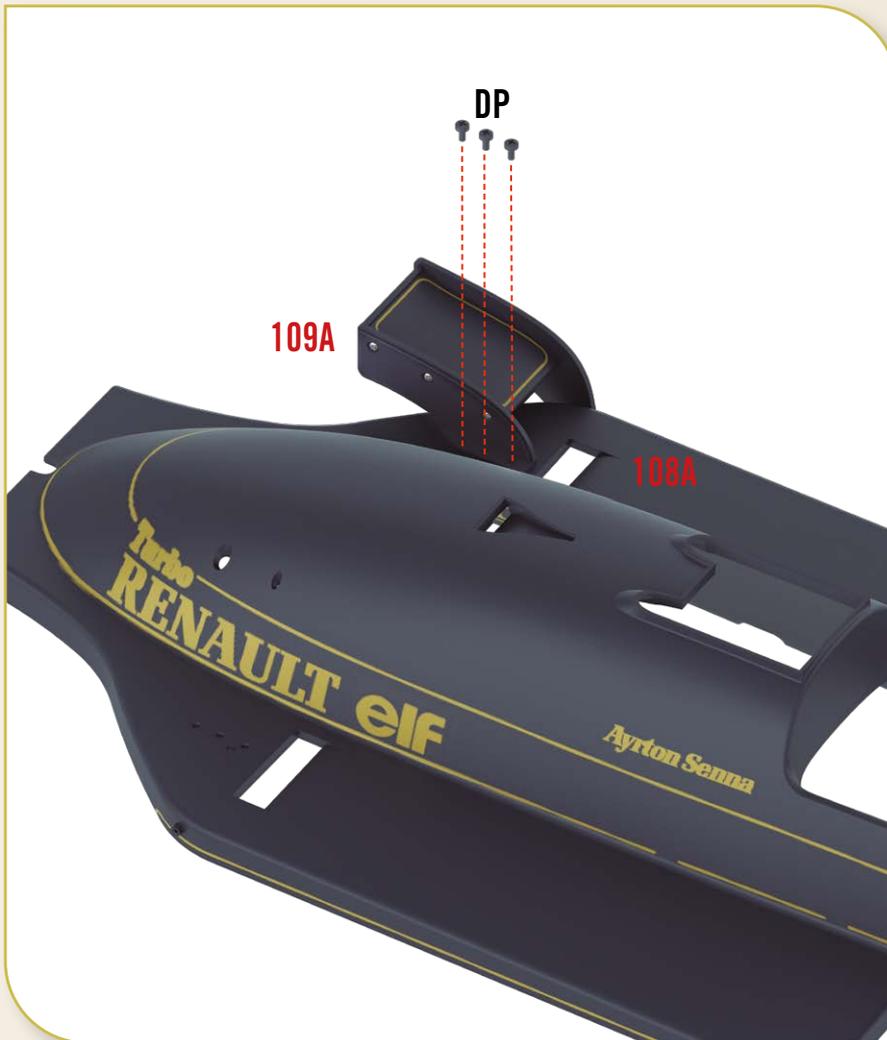
デカール

法的な理由により、アイルトン・セナの車両に貼られていた歴史的スポンサーのブランド名を表示・言及することはできません。しかし、モデルにオリジナルのロゴを再現したい方のために、この有名スポンサーのロゴとサインのデカールを提供しています。貼り付けはとて簡単です。以下の手順に従ってください。

- デカールを貼る部分が清潔で乾いていることを確認する
- 使用したいロゴを切り取る
- ロゴを約30秒間冷水に浸す
- ピンセットで保護フィルムを剥がし、ロゴを所定の位置に配置する

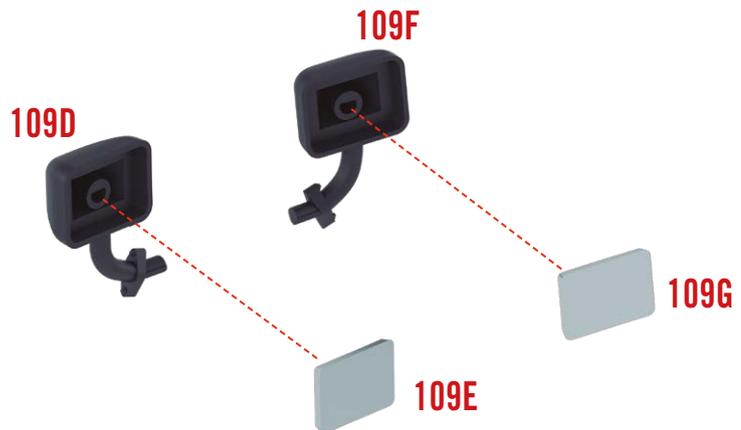
ステップ 109-4

109A 左リアウイングレット右マウントのタブの穴に、**DP** ネジ3本を取り付ける。



ステップ 109-5

109E 左サイドミラーを **109D** 左サイドミラーフレームの内側に、**109G** 右サイドミラーを **109F** 右サイドミラーフレームの内側に取り付ける。





ステップ 109-6

109F 右サイドミラーフレームのピンを
108A 上部ボディの前方右側の穴に差し込み、
109D 左サイドミラーフレームのピンを前方左側の穴に差し込む。



完成

本ステージの組み立ては
ここまで。





右リアウイングレットと ウィンドシールドの取り付け

組み立て用パーツ

110A



110B



110C



110D



110E



AP

TTTTTTTT

DP

TTT

注：「組み立てガイド」に掲載されているパーツの外観は、本シリーズで実際に付属するパーツとは細部が異なる場合があります。
※写真のネジには、予備数は含まれておりません。

110A 右リアウイングレット左マウント

110B リアウイングレットフラップ

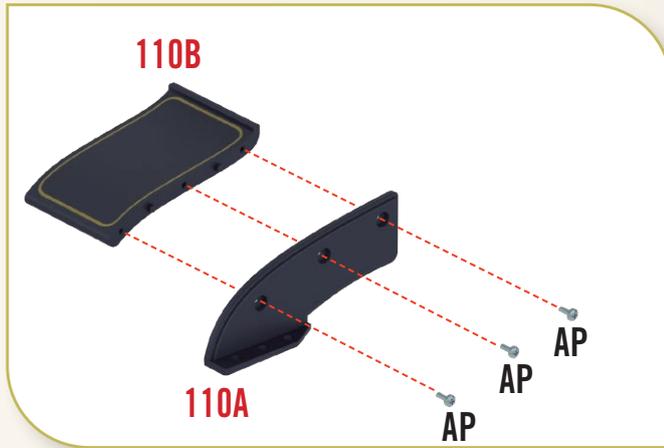
110C 右リアウイングレット右マウント

110D ウィンドシールド

110E ウィンドシールド用デカール、2枚

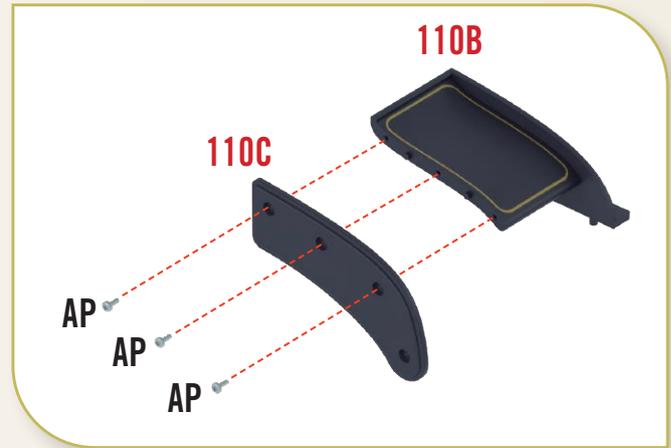
AP ネジ 1.7×4mm、7個(+予備)

DP ネジ 1.7×4mm、3個(+予備)



ステップ 110-1

110A 右リアウイングレット左マウントをタブが外側を向くように **110B** 右リアウイングレットフラップの左側面に配置し、**AP** ネジ3本で固定する。

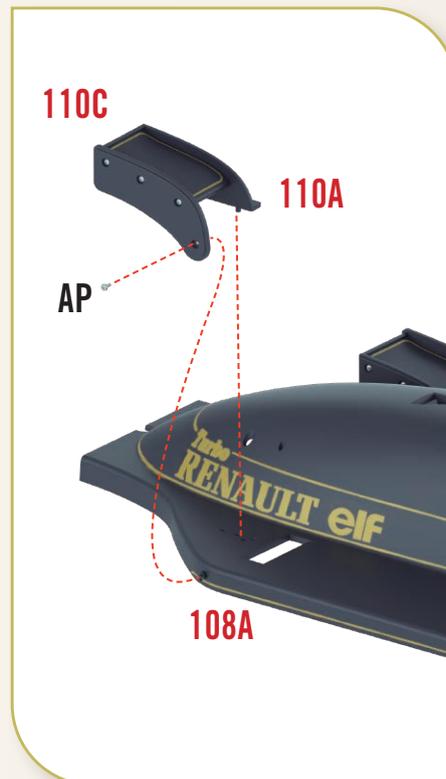


ステップ 110-2

110C 右リアウイングレット右マウントを **110B** 右リアウイングレットフラップの右側面に配置し、**AP** ネジ3本で固定する。

ステップ 110-3

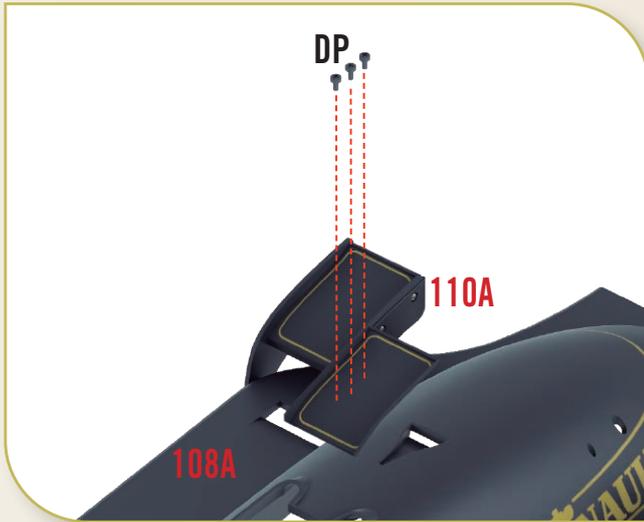
ステージ109で組み立てたパーツを用意し、ステップ110-2で組み立てたパーツを **108A** 上部ボディの右側の写真の位置に配置する。**110A** 右リアウイングレット左マウントのピンは、上部ボディの上部の穴に差し込み、**110C** 右リアウイングレット右マウントの側面の穴は、上部ボディの側面にあるピンに合わせ、**AP** ネジで固定する。



デカール

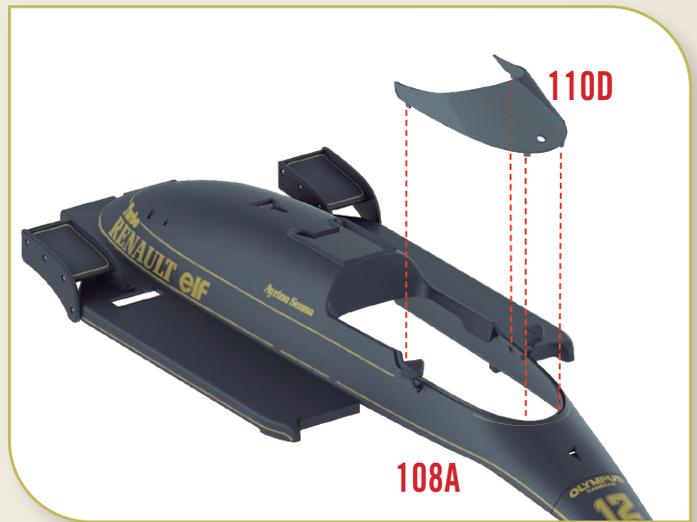
法的な理由により、アイルトン・セナの車両に貼られていた歴史的スポンサーのブランド名を表示・言及することはできません。しかし、モデルにオリジナルのロゴを再現したい方のために、この有名スポンサーのロゴとサインのデカールを提供しています。貼り付けはとても簡単です。以下の手順に従ってください。

- デカールを貼る部分が清潔で乾いていることを確認する
- 使用したいロゴを切り取る
- ロゴを約30秒間冷水に浸す
- ピンセットで保護フィルムを剥がし、ロゴを所定の位置に配置する



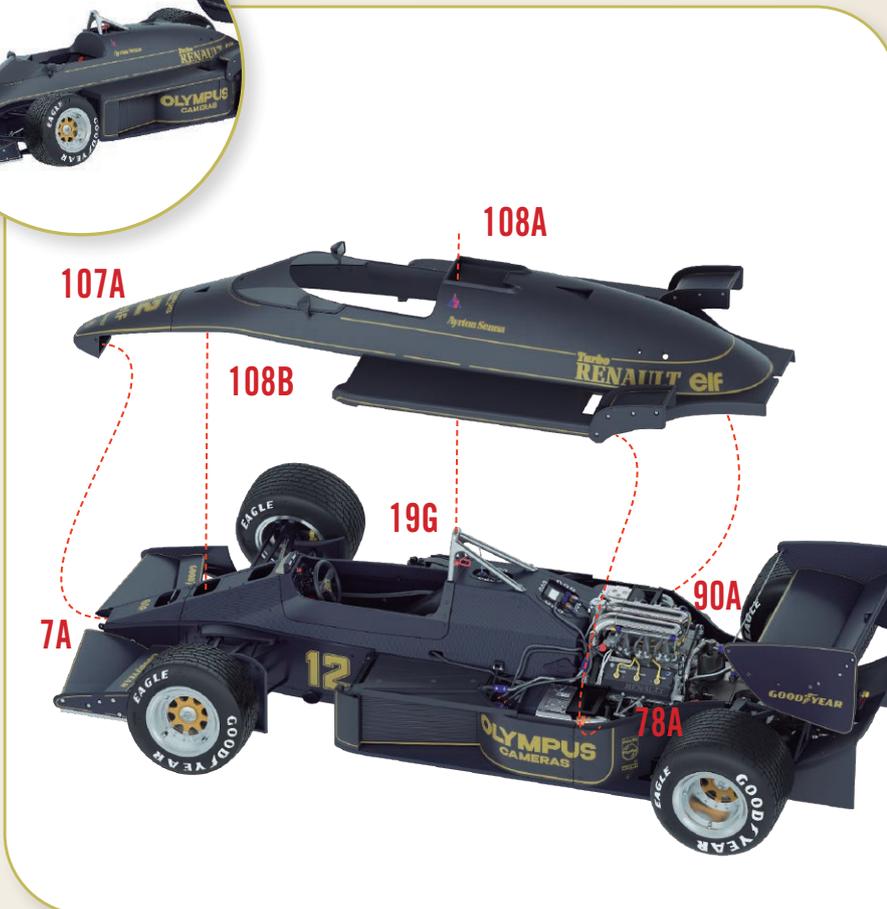
ステップ 110-4

110A 右リアウイングレット左マウントのタブの穴に、**DP** ネジ3本を取り付ける。



ステップ 110-5

110D ウィンドシールドを **108A** 上部ボディの前方の開口部に取り付ける。



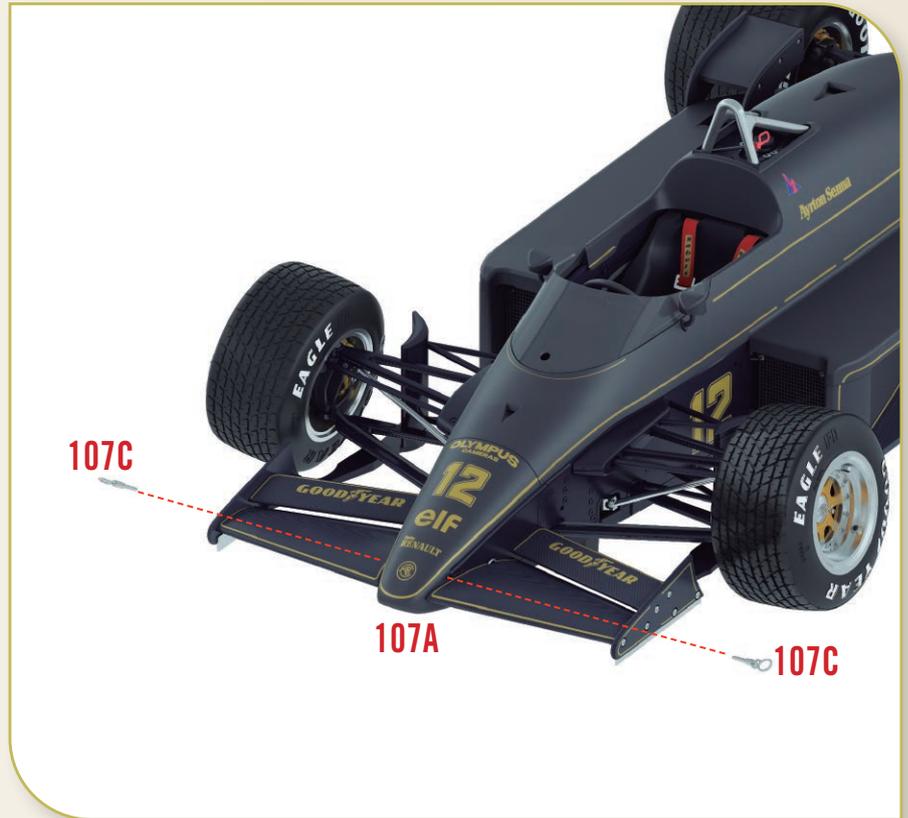
ステップ 110-6

組み立てた上部ボディパーツをロータースパーツに取り付ける。**78A** 左サイドポッド後部フェアリングと**90A** 右サイドポッド後部フェアリングの突起を **108B** 左上部ボディサイドポッドブラケットの後方の穴に差し込み、**19G** 安全ロールバーを **108A** 上部ボディの中央にある長方形の開口部に通す。前方は **107A** ノーズコーン(1)の内側を **7A** フロントモノコックに接続する。



ステップ 110-7

最後に、**107C** ノーズコーンセーフティロックピンを**107A** ノーズコーン(1)の前方側面にある2つの穴に差し込む。



完成

これで全ての組み立て作業は完了した。
LOTUS RENAULT 97Tの完成だ。

